令和８年度秋田県立大館国際情報学院中学校

国際情報学院中だより

No.05　令和８年９月30日

教育目標：共生の精神をもち、主体的に力強く生きる人間の育成　　校訓：明朗　礼節　進取　自律

それぞれの場所で輝くＫＪ生

～一歩踏み出す挑戦が、自分を、仲間を成長させる～



長かった夏の暑さもようやく和らぎ、２学期が始まって１か月が過ぎました。この９月を振り返ると、学校の様々な場所で目標に向かってひたむきに努力するＫＪ生の姿を見ることができました。

大北秋季総体では、これまで積み重ねてきた練習を信じ、仲間と声を掛け合いながら最後まで全力で競技に臨む姿がありました。英語暗唱弁論大会では、自ら挑戦することを決め、夏休み中も練習を重ね、大きな舞台で堂々と自分の力を発揮してくれた生徒たちがいました。

活躍する場所も、挑戦の形も一人一人違います。しかし、そこに共通しているのは、「今の自分より少しでも成長したい」と一歩踏み出す姿です。学校生活の中には、自分を成長させるチャンスがたくさんあります。そのチャンスを自らつかみ、挑戦するＫＪ生をこれからも大いに応援していきたいと思います。

そして今、校内では１０月３日（土）のＫＪ祭に向けた取組が佳境を迎えています。校舎には合唱練習の歌声が響き、様々な場所で仲間と相談しながら準備を進める姿が見られます。ここでは、一人の力だけでは素晴らしいものを創り上げることはできません。一人一人の「挑戦」が仲間の力と重なり合ったとき、それは学級や学年、そして学校全体を動かす大きな力になります。

さあ、いよいよＫＪ祭です。これまで一人一人が積み重ねてきた力を一つにして、今年もＫＪ生らしい、笑顔と感動にあふれた一日を創り上げてくれることを楽しみにしています。

保護者の皆様におかれましても、ぜひご都合をつけて足をお運びいただき、仲間と力を合わせながら生き生きと輝くお子さんの姿をご覧いただければ幸いです。皆様のご来校を心よりお待ちしております。

写　真

挑戦したからこそ得られたもの

～英語暗唱弁論大会 出場４名全員がExcellent賞！～

８月２８日（金）、大館北秋田中学校英語暗唱弁論大会が開催され、本校から４名が出場しました。１・２年生各１名が暗唱部門、３年生２名が弁論部門に挑戦し、４名全員が見事「Excellent賞」を受賞、さらに、３年生１名が弁論部門で最優秀賞に輝き、９月１７日（木）の全県大会へ出場するという素晴らしい結果を残してくれました。

結果以上に称えたいのが、そこに至るまでの努力です。４名は夏休み前から練習を始め、休み中もほぼ毎日のように学校へ足を運びました。発音やイントネーション、表情や身振りなど、「どうすれば、聞いている人達に思いが伝わるのか」を考え、何度も練習を重ねてきました。その努力が実を結んだことを、心からうれしく思います。

そして何より素晴らしいのは、自ら「やってみよう」と一歩踏み出したことです。あえて自分にプラスアルファの負荷をかけて挑戦したからこそ、得られた経験と成長があります。４名の素晴らしい結果に拍手を送るとともに、こうした「挑戦するＫＪ生」がさらに増えていくことを期待しています。

大北英語暗唱弁論大会　全員Excellent賞受賞！

暗唱の部

1年　中山　涼さん

2年　多賀谷　依愛さん

弁論の部

3年　藤野　花さん

3年　石田　誉崇さん　最優秀賞

薬物乱用防止教室の実施

～自分は大丈夫ではなく、正しい知識と強い意志を～

正しい知識と強い意志

写　真

９月２８日（月）、大館警察署から講師をお招きし、薬物乱用防止教室を開催しました。講話では、覚醒剤や大麻などの違法薬物が心や体、特に脳に深刻な影響を及ぼし、人生そのものを大きく変えてしまう危険性についてお話しいただきました。

また、若者の間で大麻などが広がる背景には、「安全」「無害」といった誤った情報の拡散や、様々な形に姿を変えた薬物が身近になっていることがあるそうです。オーバードーズや「ゾンビたばこ」「ニコパフ」などについても、実際に若者が関わった事例を交えながら説明していただきました。決して自分たちと無関係な話ではないことを感じたのか、生徒たちは真剣な表情で講師の方の話に耳を傾けていました。

後半には、薬物を勧められた場面を想定したロールプレイも行われ、代表の高校生が強い意志をもってきっぱりと断る姿を見せてくれました。正しい知識をもち、「絶対に手を出さない」という強い意志をもつことが何より大切です。講師の方からは、薬物にかかわらないためにも日頃からルールを守り、正しい規範意識をもって生活してほしいとのお話がありました。

自分の大切な未来を守るのは、自分自身です。今回学んだことを、これからの生活の中で生かしてほしいと思います。

写　真

「Origin × Drive」テーマに込められた思い

いよいよ１０月３日（土）はＫＪ祭！

今年度のＫＪ祭のテーマには、生徒会メンバーのこだわりが込められています。キーワードとなるのが、「個性（Origin）」と「情熱（Drive）」です。

「Origin」には「起源・原点・ルーツ」、「Drive」には「意欲・原動力・自分を前へと突き動かす力」といった意味があります。単に「個性」と「情熱」を表すだけではなく、「一人一人がもつ自分らしさやその原点を大切にし、それぞれの内側にある情熱を力に変えてＫＪ祭を創り上げていく」そのような想いのこもった深いテーマです。

現在、校内では本番に向けた準備がいよいよ大詰めを迎えています。合唱練習の歌声が響き、仲間と相談しながらよりよいものを創ろうと試行錯誤する姿が、様々な場所で見られます。一人一人の個性と情熱が重なり合ったとき、どのようなＫＪ祭になるのでしょうか。今から楽しみでなりません。



10月3日(土)は、ぜひKJへ!